

# 東広島市立寺西保育所

## 子どもたちの遊びの充実に向けて ～子どもたちが遊びやすい園庭とは～

### 保育環境づくりのポイント

本所の今ある環境を生かしながら「子どもたちの遊びを充実させるためには何が必要なのか」保育士同士で話し合い、本事業に取り組んだ。環境構成後の遊びの変化や、今後のより良い環境構成についても再考察していく事を大切にしている。また、環境整備の際に保護者の方に協力して頂くことで、保育所の子ども遊び場について一緒に考えたり、興味を持って頂いたりするきっかけにしていた。

～子どもたちのこの力を育みたい～

- ☑感じる・気付く力
- ☑うごく力
- ☑考える力
- ☑やりぬく力
- ☑人とかがわかる力

### 取組み内容

#### ～Step1～【本所の課題について考える】

子ども達の遊びを充実させるためには、「友達同士の関わりの中で、それぞれが好きな遊びをじっくり楽しみ、日々継続していく事である」と保育士同士の話し合いの中で考察し合った。その為には継続して遊びが広がるように、出来上がった作品を置く台・ごっこあそび友達とのやり取りが楽しめる屋台作り・玩具を倉庫にしまおうではなく自分たちで出し入れできるスペース等、環境が整えば遊びの充実につながる考えた。



職員研修で意識統一！



保護者同士の  
交流の場にも



防腐剤塗り



棚、組み立て



たくさんの保護者が  
参加してくださりました。

#### ～Step2～【保護者を巻き込み環境を整える】

事前に保護者の方の参加を募り、当日それぞれ役割分担しながら作業を進めて頂いた。セメントを練って基礎を作る所から始まり、パネホームさんから頂いた木材を、砂場の木枠になる様に皆で敷き詰めた。棚の組み立ては、DIYの得意な保護者の方が先頭に立って作業していただき、棚3台と屋台がそれぞれその日のうちに完成した。「ここで遊ぶと楽しそうですね」と、保護者の方もワクワクするというコメントを頂いたり、普段はあまり交流が無い保護者の方向同士が楽しそうに会話する姿も沢山見られた。



砂場、楽しいな♪



砂場の砂を入れよう！



この玩具が使いたい！



工事ごっこみたいだね～



いらっしゃいませ～

#### ～Step3～【子どもたちの遊びの中で】

年長クラスが張り切って残りの砂の搬入の作業を行った。「すこし、すなおおいかな？」「へらしてみようか」など、砂の量も考えながらシヨベルで砂を搬入していた。収納付きの棚も3台あることで、片付けもカゴごとに種類別で分けたり、収納場所を自分たちで工夫したりする姿が多くみられるようになった。次の日も子ども達が使いたい玩具を自ら用意し、遊びがスムーズにスタートしている。屋台では会話が弾み、友達と繋がりがながら想像を膨らませて遊びが発展している。

#### <今回の取組みを通して>

保護者の方と職員と一緒に子ども達の遊び場を整えていくことで、子ども達が主体的に遊ぶための環境づくりに気持ちを一つにして取り組み、「遊びが学び」への理解が深まった。子ども達が自ら準備や片づけを行い、遊びの中で、ドキドキワクワク発見を見つけ、体を動かし、創造すること、友だちと繋がりがながら、一緒に悩み考え遊びが発展していったことがとても嬉しい。これからも、子ども達の個々の強みを大切に、保育に取り組んでいきたい。

